

いずみ野線 A 駅 (秋葉台公園東側付近) 周辺 まちづくりニュース

～いずみ野線延伸に向けた状況や地域のまちづくりについての情報発信～

平成 30 年 11 月発行

<発行・編集>

藤沢市都市計画課

・電話：0466-25-1111 (内線 4214)

・FAX：0466-50-8223

・電子メール：

fj-tosikei@city.fujisawa.lg.jp

Topics

今回のトピック

「いずみ野線 A 駅周辺まちづくり連絡会」第 3 回連絡会開催のご報告

第 3 回連絡会の主な内容

- 1) 延伸への関心や利用意向などを把握するためのアンケートの実施について
- 2) モビリティ・マネジメントについて



1) 延伸への関心や利用意向などを把握するためのアンケートの実施について

移動手段に関するこれまでの調査結果などを見ると、延伸地域にお住まいの方々は、クルマでの移動が多い状況です。一方、いずみ野線の延伸を実現させるためには、鉄道の利用者を確保し、事業性を向上させる必要があります。

クルマに頼るライフスタイルから、時と場合に応じて移動手段を上手に利用するライフスタイルへと転換していくため、延伸地域にお住まいの方々を対象に、日頃の移動の実態や延伸が実現した場合の利用意向などを把握するアンケート調査を実施します。

いずみ野線延伸を実現するための重要な調査となりますので、皆さまのご協力をお願いいたします。

■ アンケートの実施概要

【対象者】

- ・ A 駅周辺の自治会の区域にお住いの皆さま

【主な調査項目】

- ・ お住まいの地域 : 自治会名、A 駅からの距離
- ・ 世帯の状況 : 世帯人数、職業、住宅の形態
- ・ 延伸の認知状況 : 延伸計画の有無、A 駅の位置、いずみ野線の行先
- ・ 延伸への期待 : 期待の大小とその理由、延伸に向けたイベント等への参加意向
- ・ 日常の移動状況 : 目的別の移動実態 (月の移動回数や移動手段)
- ・ A 駅の利用意向 : 利用する場合の行先・目的、利用しない場合の理由
- ・ A 駅ができれば : 行ってみたいところ、駅周辺整備への要望

【回答方法】

- ・ 世帯の代表者用と同居者用を配布し、郵送回収 (返信用封筒同封)

【実施時期】

- ・ 平成 30 年 11 月下旬～12月上旬



2) モビリティ・マネジメントについて

皆さんは「モビリティ・マネジメント」という言葉をご存知ですか？

モビリティ・ マネジメント

環境や渋滞、個人の健康等に配慮して、主にクルマを利用する生活から時と場合に応じて公共交通や自転車などを上手に利用する方向へと転換することを促す取り組み



モビリティ・マネジメントの流れ



1 1月下旬から実施するアンケートの結果などを踏まえ、延伸地域にお住まいの方々や従業者の方々を対象にモビリティ・マネジメントの取組みを進めていきます。

自動車による移動

公共交通の利用を促進していく

公共交通を
知る

- ・どんな公共交通があるか？
- ・乗り方や乗換えは？
- ・駅やバス停はどこにある？

移動手段を
比較する

- ・移動時間や金額は？
- ・乗り換えや渋滞の有無は？
- ・環境、健康へのメリット・デメリットは？

実践する

- ・公共交通のメリット・デメリットを理解し、時と場合に応じて公共交通とクルマを「上手に」使い分ける

今後、市では「交通を知る」「交通機関を比較する」ための情報提供を行いながら、「公共交通とクルマを上手に使う」ライフスタイルのあり方について、皆さまと一緒に議論していきたいと考えています。

公共交通を利用する意識の定着

延伸後の鉄道へのスムーズな利用転換

第3回連絡会の主なご意見

- ▶ 委員：車で出かけると駐車料金がかかります。一方、バスは時間の正確さで課題があります。電車は定時性に優れているので、いずみ野線の延伸を期待しています。
- ▶ 委員：公共交通の利用に対する特典があれば、利用が拡大すると思います。シニア世代も免許を返納して、車に頼らなくても生活を楽しむことができます。外出して健康になれば、医療費の削減にもつながります。
- ▶ 委員：電車が走るようになれば利用したいと思いますが、混んでいたり、座れなかったりとなると、高齢者は利用に消極的になると思います。